

《編集後記》

梅雨の合間にも暑い日が顔をのぞかせ、朝晩の天気予報が欠かせない毎日が続いています。天気同様、政治の世界も内閣総辞職によって混迷を深め、三つ巴の様相を呈していることから、どういう組合せによって政治が安定するのやら興味津々といったところです。

私、今回の「大地」15号から編集に携わることになりましたが、各委員の方々の手際の良さには、ただ感心するばかりで編集後記が出番となりました。これまで「大地」は協会誌として漠然とページをめくっていたに過ぎなかったのですが、表紙1つをとっても、それぞれにテーマが設けられていたり、技術論文・報文もなかなか集めるのに苦勞するなどがわかった次第です。特に技術論文・報文は協会員の皆様の御協力がなければ編集できないものですから宜しくお願ひしたいと思います。

さて「大地」15号では小編集に前編集委員とし御活躍された故天間氏をしのび各皆様からの哀悼文と思い出を綴っていただきました。ここに天間氏の御冥福をお祈りいたします。

(鈴木 隆)

協会誌『大地』発行・編集

『大地』第15号

平成6年7月31日

社団法人 全国地質調査業協会連合会

東北地質調査業協会

広報委員会

編集責任者 田 矢 盛 之

仙台市青葉区本町3-1-17 (やまふくビル)

電 話 022-268-1033

FAX 022-221-6803

表	紙	建設省東北地方建設局道路部「大峠道路」
裏	表紙	建設省東北地方建設局郡山国道工事事務所「大峠道路の変遷」
題	字	長谷前理事長揮毫